

都市局長賞

都市計画道路 赤萩町線整備事業

(表彰対象者: 名古屋市計画局筒井都市整備事務所)

表彰の理由

老朽住宅密集地の用地買収には大きな困難を伴ったが、短期間で事業完成にこぎつけたばかりでなく、街路と住宅地を一体化した緑化に努めたことなどが評価された。

事業のあらまし

この事業は、都心東部の市街地を南北に通る赤羽町線の一部、東区黒門町、百人町の378mを整備したものである。この地区は、戦災を免れ焼け残った家屋が密集していたことや、戦後の住宅事情により街路整備が遅れていたが、近年、都心部の発展とともに交通量も急増し、幹線道路としての一体的整備が必要となり、昭和56年事業に着手し、平成元年に開通したものである。

- 延長：378m
 - 幅員：30m
 - 事業費：3,454百万円
 - 事業実施期間：昭和56年度～平成2年度



道路分断が解消され、幹線街路として利用されている。



筒井地区総合整備事業区域図



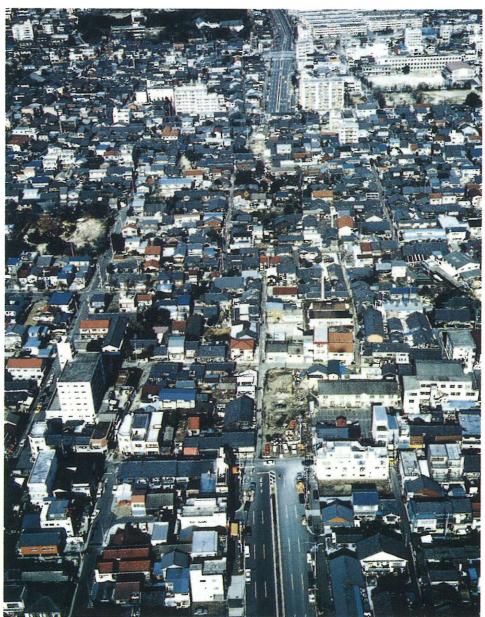
整備された歩道。



たまり空間として配備された「街園」。



中央分離帯の連續植栽。



建物が密集し、道路が分断されている状況。

事業遂行上の工夫

戦災を免れた地区で家屋が密集していたため、69戸の建物移転、10,380m²の道路用地取得を地元関係者の協力を得て、完成したものである。整備にあたっては、中央分離帯と歩道に連続植栽帯を設けるとともに、たまり空間として「街園」を配備し、路線と居住地を一帯化した緑化に努めた。